

令和6年度第3回 羽村市立武蔵野小学校コミュニティ・スクール委員会会議録

1 日 時	令和6年8月2日（金曜日）午後3時00分
2 場 所	羽村市立武蔵野小学校 会議室
3 出席者	会長 大橋 徳久（西東京リサイクルセンター 取締役） 校長 府金 博之 委員 松崎 博満（エコネットはむら 会長） 副校長 川上 功一 山本 一代（チューリップ保育園 理事長） 推進委員 松原 邦宜（㈱ミタカロジスティクス 取締役） （敬称略）
4 欠席者	副会長 山田 竜也（羽村市立武蔵野小学校 PTA 前会長）
5 議題	(1) 人財バンクの作成に向けて (2) 人財バンク作成を基本として、武蔵野小コミュニティ・スクール委員会の進むべき方向性について意見交換及び協議
6 傍聴者	無し
7 配布資料	・むさしのコミュニティ部隊（仮）応募チラシ（案）・・表面（資料A） ・むさしのコミュニティ部隊（仮）応募チラシ（案）・・裏面（資料B） ・むさしのコミュニティ部隊（仮）の登録募集に向けて（案）（資料C） ・むさしのコミュニティ部隊（仮）の登録カード（案）（資料D） ・むさしのコミュニティ部隊（仮）の登録台帳（案）（資料E）
8 会議の内容	(1) 人財バンクの作成に向けて (2) 人財バンク作成を基本として、武蔵野小コミュニティ・スクール委員会の進むべき方向性について意見交換及び協議 ※他校ホームページ（今回は羽村市立富士見小学校）にアップされている、サポート登録案内文書も確認しながら、武蔵野小コミュニティ・スクール委員会の方向性を明確にしていくこととした。 (1) 及び (2) の内容については以下の通り

【チラシ表面】



大切なポイント

“誰に対して声をかけていくのか!” “この活動がもつ良さ(価値)は何なのか” “わかりやすく周知していくためにはどのような手立てをとればよいか”等の点を踏まえて、話し合いを進める。

より多くの人に、武蔵野小の子ども達と一緒に楽しむ時間を!

子どもと関わった時の幸せ感を味わう時間にしてほしい。

子ども達に、より多くの先輩や大人達と接する体験をしてもらいたい。(多くの人が、見守ってくれている。)

小さな力でも武蔵野小学校に貢献できている。子どもの役に立っているという充実感を感じてほしい。

一人一人の大人達が持っている「好きなこと」「大切にしてきたこと」「続けていること」「人柄」等を子ども達のために生かしていくというスタンスで!!

『むさしのコミュニティ部隊(仮)』の名称については皆で再考する。

すぐにでもできそうなこと、教職員が手助けを望んでいることが、一目でわかるようなチラシにしていく。

チラシの全体像については概ね原案のような方向で進めることを確認。

(細かな点については、もう少し時間をかけて手直ししていく)

【チラシ裏面】

みなさんの力を待っています!

私の特技
(手助けしてみたいこと)

.....
どんなことでも
OK! です



大切なポイント

- ・登録台帳はより機能的で活用しやすい名簿にしていくことを念頭に、形式について話し合う。
- ・より多くの方に登録してもらうために、有効だと思える手段について、多くのアイデアを出しながら話し合いを進める。

（協議の概要）登録カードを閲覧用と個人情報把握用に分けて、台帳作成づくりも進めるという方向性で大丈夫かどうか話し合いを進めた。

ニックネームの登録は子どもとの関係づくりの点からも良いと思う。

手助けしてもらいたい、協力してもらいたい時に、人財の状況がある程度わかることは大切だと思う。

閲覧用	特技（手助けできそうなこと）【 】				
	ニックネーム（本名でも可）	性別	年齢（記入は自由です）	手助け可能な曜日・時間帯	武蔵野小までの移動時間
個人情報把握用	名前（フリガナ）	性別	年齢	郵便番号・住所	電話番号（連絡が取れる番号） メールアドレス

※個人情報、人財必要時の連絡のためのみに使用します。※ボランティア保険に加入しています。※交通費・弁当代の支給はありません。

子どもと一緒に活動するにあたって、事故・けがについては当然心配に思う人が多いはずである。今後、広く進めるにあたり現段階での保険についての状況は、しっかりと把握しておく必要がある。

学校側で教職員が使いやすく、考えの幅が広がりやすいように、閲覧用人財台帳をつくっていく。
人財の個人情報が漏れない工夫は徹底していく。

閲覧用

特技（手助けできそうなこと）【		登下校の安全の見守り		】
ニックネーム（本名でも可）	性別	年齢（記入は自由です）	手助け可能な曜日・時間帯	武蔵野小までの移動時間
1				
ニックネーム（本名でも可）	性別	年齢（記入は自由です）	手助け可能な曜日・時間帯	武蔵野小までの移動時間
2				
ニックネーム（本名でも可）	性別	年齢（記入は自由です）	手助け可能な曜日・時間帯	武蔵野小までの移動時間
3				
特技（手助けできそうなこと）【		おそうじ部隊		】
ニックネーム（本名でも可）	性別	年齢（記入は自由です）	手助け可能な曜日・時間帯	武蔵野小までの移動時間
1				
ニックネーム（本名でも可）	性別	年齢（記入は自由です）	手助け可能な曜日・時間帯	武蔵野小までの移動時間
2				
ニックネーム（本名でも可）	性別	年齢（記入は自由です）	手助け可能な曜日・時間帯	武蔵野小までの移動時間
3				

台帳の扱いには注意！



個人情報把握用					
特技（手助けできそうなこと）【 】					
ニックネーム（本名でも可）	性別	年齢（記入は自由です）	手助け可能な曜日・時間帯	武蔵野小までの移動時間	
1					
2					
3					
名前（フリガナ）	性別	年齢	郵便番号・住所	電話番号（連絡が取れる番号） メールアドレス	
1					
2					
3					

(協議の概要Ⅱ) 具体的にどのような手立てで登録募集を進めていくかについてより有効な方法はないかアイデアを出していく。



学校と地域の関わりについて、昨年度までの状況を振り返ってみる。

- ・武蔵野小の子どもがそのまま羽村三中に入学するので、保護者・地域の方とのつながりでは、9年間ずっと一緒である。(小・中一貫の利点)
- ・昨年度まで協力していただいた学校評議員の方の協力は、大切だと思う。



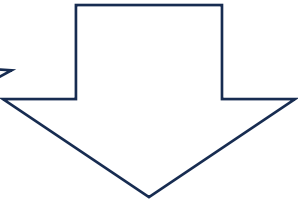
例えば、地域には、読み聞かせの会(仮)、絵本づくりの会(仮)、パッチワークを楽しむ会(仮)スポーツ同好会(仮)、音楽を楽しむ会(仮)・・・、様々な地域住民が活躍している団体がある。

そういった情報をより適確に把握している方はいないだろうか。

羽村三中のコミュニティ・スクール委員、学校評議員の方に協力を請う場、一緒に話し合いが出来る場をセッティングしましょう。



9月頃をめどに、合同の話し合いがもてるよう校長先生を中心に調整を進める。



武蔵野小学校・羽村三中の小中一貫
ラインを大切にしていこう！

力を結集しよう！！

武蔵野小コミュニティ・スクール委員会としては、臨時の会議（羽村三中 CS 委員及び学校評議員との合同）を開くことで、より強固な人財登録募集が進められるようにする。

チラシや、募集の進め方については、合同の話し合いの内容により、手直しを加えながら、一部改善しつつ進めていく。